

2018年6月15日

地理学連携機構加盟学協会 様

第29回国際地図学会議
組織委員会委員長
森田 喬

募金活動への協力と企画提案についてのお願い

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、ご存じのように第29回国際地図学会議（ICC2019）は、2019年7月15～20日に東京の日本科学未来館およびプラザ平成を会場にして開催されることになっております。地理学連携機構に加盟する各学会におかれましては、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、組織委員会では募金の依頼や各種企画の立案などを進めているところです。つきましては、貴学会の会員の方々に募金へのご協力を呼びかけていただくとともに、大会でのセッションをご提案いただきたく、お願い申し上げます。

募金につきましては、添付した募金関係のファイルが ICC2019 のホームページ（<http://icc2019.org/>）の「ご寄附のお願い」というサイトからもダウンロードできます。会員各位にご周知いただき、国際観光振興機構（INTO）を通してご寄附をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

企画提案につきましては、3～5人の発表者からなるセッションの企画をご提案いただければ幸いです。参考までに、別紙に ICA（国際地図学会議）の専門部会のリストを示しております。大会ではこれらの専門部会を基本単位としてセッションが組まれますが、主催者側で独自のセッションを企画することが可能です。ご提案内容については、下記の事務局宛にご連絡ください。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

第29回国際地図学会議事務局
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12
三田 MT ビル 8階
TEL : 03-6369-9984 / FAX : 03-3453-1180
E-mail: icc2019@issjp.com

別紙： ICA（国際地図学会議）の専門部会(commission)

1. Art and Cartography 芸術と地図学
2. Atlases アトラス
3. Cartographic Heritage into the Digital 地図遺産のデジタル化
4. Cartography and Children 地図学と子ども
5. Cartography in Early Warning and Crisis Management 早期警戒・危機管理と地図学
6. Cognitive Issues in Geographic Information Visualization 地理情報の可視化における認知的諸問題
7. Education and Training 教育・訓練
8. Generalisation and Multiple Representation 総描と多様な表現
9. Geospatial Analysis and Modeling 地理空間分析とモデル化
10. GI for Sustainability 持続性のための地理空間情報
11. History of Cartography 地図学史
12. Location Based Services 位置情報サービス (LBS)
13. Map Design 地図デザイン
14. Map Production and Geoinformation Management 地図作成と地理情報管理
15. Map Projections 地図投影法
16. Maps and Graphics for Blind and Partially Sighted People 視覚障害者のための地図と表現
17. Maps and the Internet 地図とインターネット
18. Mountain Cartography 山岳地図学
19. Open Source Geospatial Technologies オープンソースの地理空間技術
20. Planetary Cartography 惑星地図学
21. SDI and Standards 空間データ基盤と標準
22. Sensor-driven Mapping センサー・マッピング
23. Topographic Mapping 地形図作成
24. Toponymy 地名学
25. Ubiquitous Mapping ユビキタス・マッピング
26. Use, User and Usability Issues 地図利用, ユーザ, ユーザビリティ
27. Visual Analytics 視覚解析